

眞貝恵一(60)、小林利津子(60)、市川直樹(54)、佐伯昌子(60)、武田恒明(59)

株三洋に感謝状



2月27日、町は株三洋(旭川、若松宏佳代表取締役)に感謝状を贈りました。

若松社長らが来庁し、長原淳副町長が感謝状を贈呈しました。

省エネルギーシステムとして東川小学校に設置している地中熱導入用ヒートポンプのポンプ下に氷塊が出来て張りつく悩みに困っていたところ、同月14日から20日までの間、同社員が電動ビックやつるはしなどを使って人力でポンプ下の氷を除去作業してくれました。ありがとうございました。

川口君、全日本ジュニアスキー選手権大会で準優勝

3月12、13の両日、名寄市のな

よる健康の森クロスカントリーコースで開かれたJOCジュニアオリンピックカップ2017全日本ジュニアスキー選手権大会兼中学生選抜スキー大会(ノルディック種目)のクロスカントリー男子10歳組中学1年生の部で、東川中1年の川口颯希君(13)が準優勝し、17日競技報告のため来庁して松岡市郎町長に入賞報告しました。(34頁、各種大会成績参照)



全国から強豪選手が出場する中、クラシカル、フリー両種目に出場し、クラシカルではトップに4秒3差の2位、フリーではトップに1分45秒差の3位入賞しました。川口君は小学4年生の時、東川クロスカントリースキー少年団の立ち上げと同時に入団。5年生ごろからめきめきと頭角を表してきました。

初めての全日本出場で、試合前は緊張のあまりそわそわして本来

の実力を出せなかったようですが、「慣れているコースだったのでよかったです。来年は全国優勝したい」と自信をつけたようです。

自衛隊新規入隊者を激励



3月6日、役場で28年度の自衛隊新規卒卒者入隊激励会を行いました。

岡崎照大さん(18)、渡邊廉さん(同)、白幡凌さん(同)、横山せれなさん(同)、加藤有馬さん(18)の5人。新たな進路として自衛隊を選択しました。

阿部仁一自衛隊旭川地方協力本部長、陸上自衛隊旭川駐屯地の穴澤一夫第2特科連隊第5大隊長が5人の入隊を激励。新入隊者を代表して渡邊さんは「自衛官としてしっかり務めたい」と答え、社会人への新たな門出に気持ちを引き

締めました。

次世代まづくり交流会



3月18日、B&G海洋センター、文化芸術交流センターで次世代まづくり連携協議会(町、東川町農業委員会、東川町農協、東川町商工会など共催)が主催して「スポーツ&懇親交流会」を開きました。

役場、農協青年部、商工会青年部や東川町で外国語指導助手を務めているALT、国際交流員のCIRら町内の若者世代約50人が参加しました。

フライング・ディスクを使うドッジボールゲーム、ドッジ・ビーで楽しく交流。懇親会ではゲームを振り返りながら異業種の垣根を越えて会話が弾みました。

音次郎さんがやって来た



3月7日、幼児センター(伊藤和代園長)に、工房ぞうさん(鷹栖町、松下久志社長)主宰の音次郎さん(本名・久志)がやって来ました。

「音次郎さんとあそぼう」と子育て支援センターに通っている子どもたちとお母さんが会場いっぱい。子どもたちはのびのびと紙芝居、ギターと歌に目を輝かせて音次郎おじさんに釘づけ。

「おれがだんだん大きくなるぞお。ほくら、ほら、大きくなったあ!」「お菓子がだんだんと一人で立ち上がるぞ。ほくら、ほら、立ったあ!」。あまりに大きな声なので、びっくり仰天して思わず泣き出す子も。「木と子犬」の紙芝居にはお母さんも一緒にすっきり見入ってしまいました。

最後はみんな一緒に「アイアイ」(相田裕美作詞・宇野誠一郎作曲)を歌って大喜び。

音次郎さんの来町は、昨年のクリスマス会以来2回目。(有)工房ぞうさんを運営し、体に障害を持つ人のための車椅子などを鷹栖町で作っています。

ガーデニング5つの基本をアドバイス



2月28日、文化芸術交流センターでガーデニングデザイナー、梅木あゆみさんが来町しガーデニング講演会を開きました。

昨年到现在6回目。春のガーデニングシーズンを前に、入門編として「自分の庭を造る5つのポイント」を伝授しました。

①自分の庭をどうしたいのか。見るためか、子どもたちが遊ぶ庭か、花を植えて楽しむ庭かをまず決める②自分のところからどう見

えるか、外側からどう見えるかを考える③管理、メンテナンスは?手間のかかる庭は世話しなくなる④3年後、10年後に庭の木がどう大きくなるか、屋根、通路の除雪を考慮するが基本。

「疎と密、高と低、大と小、開と閉と相反するものがあることで小さい庭も大きく見える、大きい庭は良いデザインになる」「庭造りのセオリーとして1本くらいは常緑樹をいれる。成長がゆっくり進む針葉樹は高価。イチイや綿あめの匂いがする桂の木もお勧め。サクラノボ、プルーン、ブルーベリーなど食べられる木、雪折れに強く、ピンクのかわいい花が咲くズミを植えるのも良い」など具体的な例を示して庭造りを指南しました。

JHBSハンギングバスケットマスター、RHSJコンテナガーデニングマスター、北海道フラワーマスター。月形町でガーデニングと花卉生産販売の(有)コテージガーデン代表を務め、オープンガーデンの会・ブレインズ種まく私たちの代表メンバーの一人。

キトウシサイクリング大会の参加者を募集

キトウシサイクリング実行委員会(東川町、ひがしかわ観光協会、

東川町商工会、旭川サイクリング協会、東川振興公社)は6月11日、第1回キトウシサイクリング大会を開きます。

キトウシ森林公園をスタート、春から夏へと変わりゆく爽風を感じながら東川町内を駆け抜ける3コースを設定しました。サイクリング終了後、キトウシ森林公園で焼き肉バーベキュー交流会を行います。

日時 6月11日(日) 午前8時(受け付け開始)

場所 キトウシ森林公園をスタート・ゴール地点として3コース参加資格 小学生以上(18歳未満は要保護者承諾、小、中学生は保護者同伴)

コース ①Aコース(62キロ) 市街地―道道天人峡・旭岳温泉線―忠別湖―天人峡温泉手前往復 ②Bコース(48キロ) 市街地―道道天人峡・旭岳温泉線―忠別湖周遊往復 ③Cコース(11キロ) キトウシ森林公園―ひがしかわ道草館間の市街地周遊

定員 先着200人 参加費 2千500円(中学生以上)、千500円(小学生)、未就学児は無料(要銀行振込、交流会参加費は同伴者別途1人千円) 締め切り 5月19日(金)

申し込み・お問い合わせ 東川振興公社 ☎82-2632

山内亮史旭川大学長の講演会

みりか(東川)の会(中島登、早見賢二共同代表)は旭川大学の山内亮史学長を講師に招いて、設立1周年記念講演会を開きます。日時 4月16日(日) 午後1時半から

場所 農村環境改善センターホール 内容 講演「平和への準備と戦争への準備」

講師 旭川大学・山内亮史学長 参加費 300円(資料代、高校生以下無料) 予約 なし(直接会場へどうぞ) お問い合わせ 事務局の吉原さん ☎090-8903-7010

書道サークルの会員募集

桂書会 書道サークル、桂書会では新会員を募集しています。講師は書道家で日本書道評論社の審査員、吉川芳説さん(旭川)。毛筆(漢字、かな)、ペン字、ボールペン、実用書道など希望に応じてコースを選択して参加出来ます。日本書道評論社主催の昇段試験、年2回の昇級試験に挑戦、

国際現代書道展、毎日書道展などへの作品出展も出来ます。日時 毎週第二、第四水曜日午後6時から約2時間(原則) 場所 第三地区コミュニティセンター 対象 町内在住の方どなたでも(18歳以上) 会費 月額2千500円(教材費は別途自己負担) 申し込み・お問い合わせ 桂書会事務局の栄東さん ☎(自宅)82-2694(午後6時から同8時ごろまで)

忠別川が危険水位を超えたら洪水情報を配信します

旭川開発建設部、東川町 忠別川で大規模な洪水が発生する場合、浸水危険性の高い地域の皆さまに洪水情報を配信開始します。

対象地域は東川町全域です。携帯電話、スマートフォンの緊急速報メールに対応している機種を対象として、忠別川の水位が避難勧告などの目安となる氾濫(はんらん)危険水位を超えた場合に洪水情報を配信します。

配信する情報は、『忠別川の眺橋(東神楽町19号南3、東橋下流)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫水位」に到達しました。堤防が壊れるなどによ